日本鋳造の経営の重要課題に対する KPI※ - 2025 年度の目標 -

※ KPI（Key Performance Indicator）・・・重要業績指標

課題の分野	重要課題	2025 年度の目標・KPI	実施項目
気候変動問題への貢献	環境の保全	■ISO14001マネジメントシステムの継続的改善	■ 2025年度更新審査受審・継続
		■環境トラブルゼロ	■ 水質・大気の排出基準の100%遵守
		■ 神奈川県グリーボンド債への投資継続	■ 2026年の満期まで保有
		■ グリーン調達方針の宣言	■ グリーン調達方針のHPでの周知・実施
	地球温暖化防止	■ CO2削減	■ フォークリフト電動化検討 ■ 水素による熱処理・予熱バーナーの検討 ■ 電力・ガス可視化システムによるCO2削減
		■ GreenCastings®の販売	■ GreenCastings®の販売開始
	廃棄物削減	■ 産業廃棄物削減	■ ダスト・スラグ・切断滓の産廃ゼロ化に向けた取り組み削減 ■ ペーパーレス化推進
		■ ソリューションビジネスの展開	■ リサイクル製品（製品リノベーション)の開発、販売 ■ 製品延命化
労働安全衛生の確保	労働災害の防止	■ 全社重大災害ゼロの達成	■ 玉掛け時のノータッチ化 （ノータッチ化を上期１項目、下期１項目設定し、実施率を100%とする） ■ フォークリフトの安全作業化（人と車両の分離） ■ 作業標準の整備 ■ 職場におけるこころの健康づくり
	防災事故の防止	■重大事故の発生ゼロ	■ 危険物全体維持管理の徹底 （指定数量厳守、危険物パトロールの実施3か月ごと、RFID管理） ■ 地震・津波・台風・豪雨時の災害防止対応 ■ 大規模地震・火災を想定した防災訓練
多様な人材の確保と育成	ダイバーシティ＆インクルージョン	■ 女性社員の社員比率10%以上 女性役員比率15%以上維持 ■ 外国人人材の社員比率5.0%以上 ■ 法定障がい者雇用率(2.5%)の遵守	■ 働きやすい職場環境づくり ■ 技能実習生の受入れ/経験者採用の継続
	人材育成の推進	■ 人事制度の見直し	■ 個人目標のレベルアップ
		■ 教育制度の見直し	■ コーチング研修を通じた管理者層の部員以下のコーチング研修 ■ 管理職研修 ■ 改善活動発表会で優秀賞を受賞
	働きがいのある職場の実現	■ 年休取得率70%の維持	■ 所定外労働時間の削減、偏在の解消
		■ 2026年度までにくるみん認定取得	■ 男性社員の育児休業取得推進
		■ 社員の意見把握	■ 社員意識調査の定期的な実施（10月）
高付加価値商品・サービスの提供	商品安定供給	■ 環境に応じた業態変化	■ 無駄時間削減活動（動線解析含む）生産性改善 2024年度比10%アップ ■ 販売戦略・商品戦略 ■ OEMを活用した業界再構築 ■ 生産工程の選択と集中 ■ エンジ工場のレイアウト見直し
	品質確保	■ 品質の日本鋳造	■ 品質コスト売上高比率0.1%以下 ■ 苦情件数50件/年以下
		■ 品質トラブルの削減	■ 研磨定盤・半導体部品の苦情件数割合1%以下 ■ 材料試験不良の低減（合格率川崎工場99%以上、福山工場98%以上） ■ 改鋳低減（川崎工場4個/年以下、福山工場1個/年以下） ■ コミュニケーション・連絡不足（図面や要領書等の不備等）による苦情撲滅 （エンジ・建材部門0件/年） ■ 製造指示書内容の確実な製造現場への伝達
		■ 出荷システムの運用確立	■ お客様との契約通りの合否判定
		■ ISO9001に即した品質活動の推進	■ 外注業者の監査体制の確立 ■ QA教育の継続
	研究開発の推進	■ 生産性改善	■ ロボット化・3Dプリンター徹底活用
	お客様ニーズへの対応	■ デジタルトランスによるリードタイム短縮 （ペーパーリードタイム＆製造リードタイム）	■ 各種システムの立ち上げと早期戦力化（営業・生産計画・出荷・人事）
コンプライアンスの徹底	企業倫理の徹底と法令遵守	■ 内部統制教育の実施 年1回以上	■ 社長挨拶、階層別教育の都度コンプライアンスに関するメッセージ発信
		■ 人権研修の継続 年1回	■ 人権啓発研修、パワハラ防止研修の全社員への実施 ■ CSR調達ガイドラインの宣言継続 ■ パートナーシップ宣言項目の実施確認